



すずしろ 22 2024 3 月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22 世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

援農状況 2 月の援農集計

	援農時間 (h)	参加人数 (人)	参加延べ人数 (人)	農家数 (軒)	累計援農時間 (h)	累計参加延べ人数 (人)
2024 年 2 月	1,665	61	469	21	3,237	913
2023 年 2 月	1,627	67	456	23	3,130	883
増減	+38	-6	+13	-2	+107	+30

2 月の援農は、人参、ネギ、大根、ゴボウ、ブロッコリーや葉物野菜の収穫や出荷作業の他、1 月に続き椎茸菌の打ち込み作業も行われました。そして、2 月も 60 名を超える方が援農参加され、新しく入会された方の参加も増えてきております。

2 月は比較的暖かな日が続く、ブロッコリーや葉物野菜の成長が早くなりました。野菜だけでなく、桜の開花(*)も早まるとの見込みでしたが、3 月に入り寒さが戻り、例年よりも遅れそうです。



引き続き畑の雑草と大格闘の援農ですが、合間に桜をめぐる余裕を持ちたいものです。寒暖差の激しい気候が続きます。

健康・安全最優先での援農をお願いします。(援農サポータ北尾)

*桜開花が待ち遠しいこの頃ですが、2 月 1 日からの最高気温の合計が、600 度に到達するとおむね桜が開花するという、桜開花 600 度の法則があるようです。

理事会報告

3 月度理事会 (3/21 (木) 17:30~21:00 台町市民センター。9 名)

- ① 総会の総括
- ② イベントの計画 (竹の子掘り、梅もぎと梅干し作り)
- ③ 農園管理体制の変更
- ④ 役員・スタッフの役割変更
- ⑤ 農福連携の活動案



援農体験記

「農家さんの感謝の言葉が一番のやりがい」 長房町 田中庸貴

きっかけは約 1 年前に友人に誘われて運動不足解消になるかも、ぐらいの軽い気持ちで引き受けました。だいたい週 1 回ぐらいの割合で農家さんに出向いて援農作業を行いました。最初は草刈りや雑草取りをしたり、そのうち梅、柚子、栗等の剪定作業、いちじくの棚作り、みょうがの日除け掛け、農機具置場の修理などもやりました。季節に合わせていろいろな作業があるので毎回行くのが楽しくなり、あっという間に 1 年が過ぎてしまいました。元々家庭菜園や市民農園をやったこともあり、剪定作業や日曜大工も好きだったのでそれほど苦勞せず今までやってこれました。特にいちじくの棚作りなどは材料の用意から部品の加工や組み立てなど普段経験できないことをやらせてもらいました。工期はかなりかかりましたが、出来上がった時は本当に充実感がありました。今まであまり意識せずにこの仕事をやっていましたが、作業のあとで農家さんがかけてくれる感謝の言葉が一番のやりがいになっています。これからも体の動く間はこの援農という仕事を続けていきたいと思っています。私にとってすでに生活の一部になっている気がする今日この頃です。これからもどうかよろしくお願いします。



イベントのお知らせ

① 竹の子掘り (常盤牧場) 雨天中止

- ・日にち：4/6(土),7(日),13(土),14(日),20(土),21(日),27(土),28(日),29(月)
- ・時間：8時~10時、10時~12時 (どちらかの時間帯で申込受付けます)
- ・問合せ・申込：小西 (konishi@rice.ocn.ne.jp、090-5525-0205)

★詳しくは 2 月報をご覧ください。



イベントのお知らせ（続き）

② 講演会『「世界で最初に飢えるのは日本」って本当ですか？』

- ・日時：4/20日（土）14:00～16:00〔13:30開場〕
- ・場所：オープンイノベーションフィールド多摩 八王子館
（旧労政会館） 八王子市明神町 3-5-1
- ・講師：鈴木宣弘氏（東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授）
- ・参加費：1000円〔学生無料〕
- ・申込：飛田恵美子（070-4449-2641 チケットあり） または上 QRコードより
- ・主催：生活クラブ運動グループ八王子地域協議会



③ 梅の収穫と梅干し作り

- ・日にち：6/22(土)、雨天の場合6/29(土)、6/30(日)に順延
- ・時間と場所：9:30～10:30 梅収穫（小山勲農園 川町）
11:00～12:50 梅干しづくり（元八王子市民センター調理室）
- ・定員：10組
- ・収穫した梅は450円/kgで買い取りです。
- ・申込・問合せ：嘉藤（050-7580-7472、nechan926@gmail.com）



野草あれこれ

シヨカツサイ（諸葛菜） アブラナ科オオアラセイトウ属

中国原産の帰化植物。越年草。紫色の十字花が、3～5月に咲く。名前の由来は「三国志」の英雄 諸葛亮孔明が軍陣で栽培し食料にしたから（が、孔明が植えたのはカブという説が有力）。別名オオアラセイトウ、ムラサキハナナ、シキンソウ。戦後、日本人入植者や兵士が中国から種子を持ち帰り日本中に広がったと言われる。在来の蝶のスジグロシロチョウの食草。全草食べられる。種子から油をとることができる。



通常総会報告

2024年度（令和5年度）通常総会

（2月25日（日）13時～15時、エスフォルタアリーナにて）

I、理事長挨拶

II、議長に加藤詠二氏、議事録署名人に青山理事、飛田^憲理事を選出。書記に川村美恵子氏、水島美登利氏を推挙し、賛成多数をもって承認された。正会員161名のうち、出席28名、書面議決書と委任状を合わせて76名、合計104名で過半数となり、総会成立の報告。

III、議事

第1号議案 2023年度活動報告

- ・冒頭を飛田^憲理事より、「援農活動」を青山理事より、「農地保全活動」と「地産地消活動」を清水理事長より、「その他の活動」を飛田^憲理事より報告。

（質問1）子ども食堂への野菜提供2か所ということだが、何回実施したか。

（回答）（佐藤瑞恵氏）子ども食堂は市内に40数か所あるが、当会は知り合いの食堂2か所「こすもす誰でも食堂」と「高尾の森ふれあい食堂」に、5軒の農家から提供された野菜（B級品）を2～3人で収穫して搬入した。6月以降、佐藤が17回、仲間が13回だった。

（質問2）会員数は本年161名、昨年160名と変化がないが、どういうことか。

（回答）表に載っているのは、年会費を納めた人の数。令和5年度は入会者23名、休眠者数22名ということです。

（質問3）「刈り払い機取り扱い要領」を作成したとのことだが、援農活動の③にあるような「ヒヤリハット集」や「援農のしおり」のように会員が自由に見られるように出来ないか？

（回答）ホームページに載せます。

（質問4）会員の退会者の未納者の扱いはどうなっているか。

（回答）規約では、1年間会費未納者が退会者となっている。

- ・第1号議案は、議長が拍手による承認を求めたところ、賛成多数により可決した。



(通常総会報告のつづき)

第2号議案 2023年度決算報告

- ・「決算」を青山理事より、「会計監査」を鳴海監事より、「活動監査」を川村監事より報告。

(質問6)農福連携について、活動がなかったのに、監査項目に入っている理由は？

(回答)(川村監事)地産地消の活動計画で、試験的に子ども食堂へ野菜の提供をした。

(回答)(飛田_憲理事)子ども食堂へ野菜の提供をする活動に対し、傷害保険を掛けた。

(回答)(鳴海監事)農福連携はこれからの検討課題です。

(質問7)農福連携は定款に入っているか。

(回答)(清水理事長)地産地消活動の一つとして考えている。

(質問8)子ども食堂だけなのか。

(回答)(飛田_憲理事)以前、障害者団体や老人会を畑に招待して農業体験をしていただいたことはある。

(質問9)農福連携をインターネットで調べたところ、障害者が農業分野で活躍することにより、社会参画することと出ているが。

(回答)(清水理事長)障害のある人や高齢者が農地へ入ることだけではなく、生産物を子ども食堂へ提供することも農福連携と考え、活動した。

- ・議長が第2号議案に対し拍手による承認を求めたところ、賛成多数により可決。

第3号議案 2023年度活動計画案

- ・「運用体制」を飛田_憲理事より、「援農活動」を青山理事より、「農地保全活動」を清水理事長より、「地産地消活動」を青山理事より提案。

- ・特に質問意見がなく、第3号議案は、採決の結果、賛成104名により、可決。

第4号議案 2023年度予算案

- ・青山理事より提案。
- ・第4号議案は、賛成95名により可決した。

第5号議案 役員の選任

- ・2024年度の役員候補 理事に嘉藤洋子が拍手で承認された。新任の嘉藤理事が挨拶をした。

- ・糠信氏は退任となった。

- ・今年度の役員：

理事	青山登	嘉藤洋子	北尾力	小西慶久
	清水義秋	飛田康太郎	飛田恵美子	若林裕子
監事	川村美恵子	鳴海有理		



IV、議長解任

V、書面にて提出いただいた質問、意見と回答

(意見1)援農に関するメール連絡をBCCで送るよう統一して欲しい。全ての対象者のメールアドレスを羅列して送られて来る方があります。勝手に会員にメールして来る人もあると聞きます。また、教えていないのに電話がかかってきたりしたこともあります。個人情報の保護について担当者に徹底していただきたいです。

(回答)援農窓口担当の方々には、メール連絡はBCCで送ること、電話番号等の個人情報の扱いについては、慎重の上にも慎重を期すよう伝えます。

(意見2)会報にすずしろ22への連絡先を毎回表示してもらえないでしょうか。怪我をした時、メールアドレスを変更したい時、何か連絡をしたい時など誰にどのように連絡したら良いかをいちいち探さなければいけないので、会報の定位置に表示していただくと良いのではと思います。

(回答)会報の右上部分に、清水理事長の携帯電話番号を載せています。連絡いただければ各担当の理事に連絡し、対応します。(以上、通常総会報告)